

第3期高岡市農林水産業振興プラン ～皆でつくり、育て、つなげていく 進化する農林水産業・農山漁村～

はじめに

第3期プランについて

このプランは、高岡市総合計画を上位計画とする農林水産業分野についての個別計画であり、本市農林水産業に関する施策の推進の方向性について、基本方針及び実行計画を定めるものです。

■計画期間
令和3年度～7年度（5か年）

第1章 農林水産業の現状と課題

高岡市の現状（抜粋）

- ・担い手の育成・確保に取り組み、認定農業者は30人増加したものの、農業就業人口は半減しています。
- ・担い手の面積シェア率（集積率）は10.5ポイント増加しました。
- ・消費者需要への対応、水田をフルに活用した経営力強化に取り組み、主食用米以外の作付面積、園芸作物の産出額は増加していますが、農業産出額は64.3億円とほぼ横ばいで推移しています。
- ・環境保全型農業支援対策に取り組み、対象面積は横ばいで推移しています。
- ・森林整備事業、林道の整備事業等に取り組み、森林面積は6,704haと概ね維持されています。
- ・漁業の振興については、アユの稚魚放流や、サザエ増殖による漁場環境の保全に取り組みました。
- ・地場産農産物を使った給食提供による地産地消の推進に取り組みました。
- ・農業生産体験等を主とした都市農村交流事業については、自然休養村の廃止に伴い減少しています。

課題

- 新たな担い手の確保
- 耕作放棄地の抑制
- 稲作に特化した生産構造の改善
- 高岡産農作物の価値向上
- 環境に配慮した農業の推進
- 森林管理の継続
- 農林水産業・農山漁村の持つ多面的機能の維持
- 農地の保全
- 鳥獣被害の抑制
- 地域食材の消費増
- 都市農村が関わる機会増加
- 山村・中山間・棚田地域での持続的な農業展開

第2章 高岡市が目指す方向

基本理念

本市農林水産業が成長産業として発展し、美しい農山漁村の環境が維持されるといった市民ニーズに応えていくため、本プランの策定を通し本市農林水産業の目指すべき姿を明確にする必要があります。

本プランにおいては、農林水産業者のみならず地域住民、消費者、関係団体及び行政がともに取り組み、新たなまちの姿を創っていく「共創」の考え方の下、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を取り込みながら、「人づくり」を軸に「農林水産業の成長産業化を促進するための産業政策」と、「美しい農山漁村環境を維持・発揮するための地域政策」を車の両輪として、各施策を市民の皆様とともに進めていきます。

第3章 将来像の実現に向けた推進施策

目指すべき姿

皆でつくり、育て、つなげていく 進化する農林水産業・農山漁村

基本施策

I 高い競争力とイノベーションにより成長する農林水産業の実現

II 農林水産業を核とした地域コミュニティの機能維持・発揮

III 農林水産業・農山漁村と関わり合う仕組みづくり

IV 災害や異常気象等を見据えた安全安心な農林水産業の確立

施策

施策展開・方向性

1 多様な担い手の確保と経営基盤強化

1) 担い手の経営基盤の強化
2) 多様な担い手の確保

2 農業生産基盤の整備

1) 優良農地の確保
2) 大区画化・汎用化、農業用水利施設の戦略的な保全管理の推進

3 新技術活用等による効率化・省力化

1) スマート農業技術等の普及促進
2) 新たな栽培技術・品種等の導入促進

4 魅力ある農畜産物の生産

1) 需要に応じた魅力あるコメ生産の推進
2) 水田のフル活用の推進
3) 園芸作物の振興
4) 畜産の振興

5 農業特産品の開発・ブランド化

1) ブランド化・6次産業化の推進
2) 高岡の農・食の魅力発信
3) 販路の開拓・拡大

6 人と環境にやさしい農業の推進

1) 環境保全型農業の推進
2) 地域循環型社会の構築

7 林業の振興

1) 森林の整備・保全
2) 治山事業の推進

8 水産業の振興

1) 漁場環境の保全
2) 水産業特産品の開発・ブランド化

1 農山漁村環境の整備

1) 快適な農村環境の整備
2) 地域の活動支援

2 都市農村交流の促進

1) 交流・体験イベントの推進
2) 農山漁村に関わるボランティアの育成

3 鳥獣被害防止対策の推進

1) 鳥獣被害防止対策の強化及び地域ぐるみで行う体制づくり

4 山村・中山間・棚田地域の振興

1) 地域コミュニティの維持
2) 地域資源を生かした産業の推進

1 農林水産業・農山漁村の大切さの理解促進

1) 食育の推進
2) 農林水産業に関わる体験活動の促進

2 地産地消の推進

1) 地場製品の消費拡大
2) 需要に応じた農作物の栽培の推進

3 他分野との連携の推進

1) 他分野との連携の推進

1 自然災害への備え

1) 防災・維持補修の推進
2) 災害に強い農作物づくりの推進

2 循環型農林水産業の確立

1) 山・川・海を循環する農林水産業の取組

3 家畜疾病の予防・対応

1) 家畜疾病予防
2) 特定家畜伝染病（鳥インフルエンザ、豚熱等）の予防・対応

4 新しい生活様式による農林水産業の振興

1) 地消地産、循環型経済への対応
2) 省人力化への対応
3) 新たな流通・販路の開拓

第4章 リーディングプロジェクト

9つのプロジェクトの推進

基本施策に基づき展開する施策の方向性のうち、本プラン全体を牽引するエンジン的な役割を果たす施策群として、5か年の計画期間内に特に重点的に取り組みを進める施策群をリーディングプロジェクトとして設定します。

1 多様な担い手の確保

- ・大規模農家や集落営農など多様な地域営農体制を推進する中において、次世代を担う青年農業者の育成・確保と定着に取り組むとともに、新たに就農しやすい環境づくりに取り組みます。
- ・多様な事業者が主体となり安定した地域営農体制が構築できるよう、障がい者を含む多様な人材の活躍を促進します。
- ・大自然の中で働きたいという田園回帰のニーズに沿うよう、農林水産業の魅力発信に努めます。

2 スマート農業の推進

- ・農業分野への次世代技術の導入による農作業における効率化・省力化を推進し、新規就農者の確保や熟練事業者の技術力の継承に努めます。
- ・データ等の蓄積・活用やIoT、AI等の技術を駆使し、新たに農業にチャレンジする意欲ある若者の支援に努めます。

3 大区画化・汎用化、農業用水利施設の戦略的な保全管理の推進

- ・本市農業の競争力の強化を図るため、農地の大区画化や高収益作物に転換するための汎用化に取り組みます。
- ・持続的な営農活動を推進するべく、用排水路等農業用施設の改修等長寿命化を図ります。

4 バランスの取れた農作物生産の推進

- ・主食用米と、麦・大豆・園芸作物等との組み合わせによる水田のフル活用を進め、生産性の高い水田農業の確立に取り組みます。
- ・産地交付金の有効活用や、県・市の地域特性を生かした園芸作物の生産振興に努めます。

5 高岡産ブランドの開発・育成の支援

- ・葉物野菜（ほうれん草、小松菜等）、にんじん、ハトムギやチューリップ球根・切花、菅などの特産品や、これまでの6次産業化支援の取組による農業特産物の魅力向上・発信に努め、高岡産品のブランド力の育成に取り組みます。
- ・高岡の地域資源の再発見と新たな農産加工物の開発支援に取り組みます。

6 人と環境にやさしい農業の推進

- ・化学肥料や農薬を削減した生産活動を推進し、環境負荷の軽減に取り組みます。
- ・家畜排泄物を有機肥料として土壌への還元を図ることで、地域循環型農業の促進に努めます。

7 鳥獣被害防止対策の推進

- ・藪払い等の生息環境管理、電気柵等の侵入防止、捕獲檻による捕獲など、農作物被害等の防止の強化に取り組みます。
- ・地域ぐるみで行う被害防止活動を支援するとともに、イノシシ等の処分などにおける地域の負担軽減に取り組みます。

8 山村・中山間・棚田地域の振興

- ・地形による制約など生産条件が不利である一方で、清らかな水、冷涼な気候、美しい棚田の景観など、地域ならではの環境資源がある中山間地域等については、これらの資源を維持し十分に生かしていけるよう、地域特性を踏まえた作物の生産やスマート農業の推進などに取り組み、地域住民との協働による中山間地域等の振興に努めます。

9 農林水産業・農山漁村の大切さの理解促進

- ・国の基（もとい）である農林水産業・農山漁村について、皆で関わり支え合うよう、市民の農林水産業・農山漁村に対する理解促進を図ります。
- ・食と環境を支える農林水産業・農山漁村を維持し次世代に継承するため、食育、農業体験、地産地消といった施策を進めます。

第5章 本計画の目標

本計画による成果を評価するため、重要目標達成指標（KGI：Key Goal Indicator）を設定します。また、KGIを達成するため、リーディングプロジェクト推進における各種指標を重要業績達成指標（KPI：Key Performance Indicator）として目標を設定し、適切な管理に努めます。

KGI：重要目標達成指標

	KGI項目	現状(R1)	目標(R7)
1	担い手の数	204人	210人
2	農業産出額	64.3億円	68.0億円
3	都市農村交流人口	延4,000人	延4,500人

KPI：重要行政達成指標

	KPI項目	現状(R1)	目標(R7)
1	新規就農者の増加数	0人	50人
2	スマート農業技術導入認定農業者数	34%	55%
3	農地整備事業実施面積	81ha	183ha
4	園芸作物の作付面積	122ha	150ha

KPI項目

現状(R1)

目標(R7)

5

1億円産地づくり品目の産出額

1.1億円

2.8億円

6

環境保全型農業の取組面積

48.3ha

56.0ha

7

イノシシによる農作物被害額

4,027千円

1,860千円

8

棚田地域振興活動集落数

0集落

7集落

9

農林水産業体験活動実施事業数

6件

8件

第6章 地域区分別の農林水産業施策振興方針

地域の特色に基づく施策の推進方向性の概観について定め、地域の特色を活かした農林水産業の振興を行います。

農業

林業

水産業